こんなこと…

◀整備されたライト側ファールライン周辺

野球チームの皆さんがグラウンド整備！

～ これで野球場もピッカピカ ～

岩室村野球連盟に加入している野球チームの皆さんが、側溝清掃や草取りなど、村民野球場の整備を行っています。これは5月から9月までの毎月1回、日曜日の朝6時30分から行われており、毎年恒例となっているものです。今年もナイターリーグが開幕する前の、5月4日に第1回目として、側溝の泥上げや球場周りの草取りを実施。先月8日には、外野ファールライン際の芝生の整備が行われ、気持ちよくプレーができるようになりました。

▶製作に熱中する参加者たち

キラキラ光るステキなアクセサリーの出来上り!!

～ 今、ちまたで大人気のビーズ教室開催 ～

先月21日、今回で3回目となったビーズ教室が公民館で行われ、9名の参加者がおしゃれなビーズアクセサリーの製作に取り組みました。カラフルで色々な種類の小さなビーズを組み合わせて、とてもステキな作品が出来上がるこのビーズ教室。今回の作品は香水ビン型ペンダントネックレスです。とても細かい作業のため、参加者のまなざしは真剣そのもの。糸を通す順番の複雑さに苦労しながらも、出来上がった自分の作品にみんな満足のようでした。第4回目は今月12日です。（P20をご覧ください。）

▲力強さを増した岩室ルーキーズ

岩室ルーキーズ（岩室小6年生）「春季近郷少年野球」連続V達成！

準優勝は和納ビクトリーズ（和納小）
Bブロックも岩小ファイアーズが準優勝

先月14日、味方村民野球場をメイン会場に「春季近郷少年野球大会」が開催され、Aブロック（6年生の部）で岩室ルーキーズが優勝、和納ビクトリーズが準優勝。また、Bブロック（5年生の部）では岩小ファイアーズが準優勝と、岩室村のチームが大活躍しました。Aブロックは、昨年秋のBブロックで優勝し、今大会シードされて挑んだ岩室ルーキーズが、準決勝の潟東ブルーウェーブ戦をコールドで撃破。決勝は強豪味小スカイキッズを接戦の末、抽選で破った和納ビクトリーズと対戦。昨年秋と同じ対戦となりましたが、岩室ルーキーズはバッテリーを中心とした堅い守りと2本のホームランなどで得点を重ね、粘る和納ビクトリーズを5対0で破り、見事連続優勝を果たしました。近郷少年野球大会は秋にも開催され、岩室ルーキーズの3大会連続優勝が期待されます。

▶やさしい音色にみんなうっとり

すっかり有名「蛍と野外コンサート」今年も開催！

～ 癒しの音色と光に村内外から約700人 ～

神秘的な「ホタルの光」と美しい音楽の調べで、おなじみとなった『蛍と野外コンサート』が先日21日開催され、家族連れや温泉客ら約700人が、会場となった丸小山公園を埋め尽くしました。今年のコンサートは、まず篠笛教室と和納無形文化財保存会のメンバーが篠笛、太鼓、ほら貝で和納花火の拍子曲を演奏。それに合わせて新潟市のエレクトーン奏者・川崎祥子さんが伴奏し、オープニングを飾りました。その後、エレクトーンの独奏では、ディズニーの「星に願いを」など全9曲を披露。親しみやすい曲が次々に流れると、訪れた人々はみんなうっとり。静寂な会場に広がるやさしい音色が、一層幻想的な雰囲気をかもしだしていました。コンサート終了後、ほとんどの方は、場所を払川に移し「冬妻ホタル」を鑑賞。静寂な川辺に広がる神秘的な光を、思う存分堪能していました。

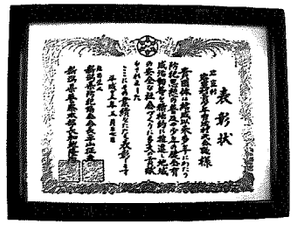
NETWORK 岩室ネットワーク

皆さんからの情報を募集しています。
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。

岩室村青少年育成村民会議 県防犯協会から表彰

この度、岩室村青少年育成村民会議（山崎行夫会長）が、多年にわたる防犯思想の普及と少年への積極的な健全育成活動が評価され、新潟県防犯協会より表彰されました。

表彰式に出席した山崎会長は「過去の実績に恥じないよう地域の連携を深め、非行防止につとめなければならない」と気持ちもあらたに今後の決意を語っていました。



ぼく★わたしの自信作

●和納第二保育園　五歳児
〈作品名〉“とべ! とび魚 ツッピンー”

【後列左から】ほんまいつきくん、あいばさとるくん、こまたのぶやくん
【前列左から】あかがわせいやくん、さとうさくらちゃん

シリーズ 大豆づくりに挑戦!!

「第1回 大豆をまく」の巻

総合学習の一環として、和納小学校の4・5年生が大豆を作り、それを利用して大豆加工品の実習を計画しています。

農協や普及センター、農業委員、農村地域生活アドバイザーの協力のもと、大豆の苗を植えるところから始め、草取りや水やりを行います。そして9月に枝豆として一部収穫。本格的な大豆収穫は10月に行い、そうして採れた大豆を使って11月に加工品の調理実習に挑戦します。4年生は豆腐作り、5年生は豆乳プリンを作る予定です。

先月13日は、農協、アドバイザーそしてデイサービスセンター利用者の皆さんなどが協力して、小学生が植える大豆をまいて苗おこしをしました。石灰、けいふんをまいて23日には畝作りを行い、苗の植付け準備の完了。次からは小学生の出番です。自分たちで苗を植えて、収穫まで大事に育てます。

おいしい豆腐や豆乳プリンの出来あがりが、今から楽しみです。

6月 大豆をまく（6月中旬）
7月 苗植え（7月初め）
8月 草取り、水やり（7～8月旬）
9月 一部収穫・枝豆（9月上旬）
10月 大豆収穫（10月）
11月 大豆加工品作り（11月）

▲笑いも大豆も笑顔でまく、デイサービスの皆さん

▲手際よく大豆をまく、アドバイザーの皆さん

広報いわむろにあなたが写っていましたら、企画調整課へご連絡をください!写真を差しあげます!!